

平成 25 年度 調査研究 協力校

## 【幸町南小学校】

《本校の OJT キーワード》

学年会 OJT

校内研究 OJT

職員会議 OJT



オープンな話し合いでアドバイスし合う職員

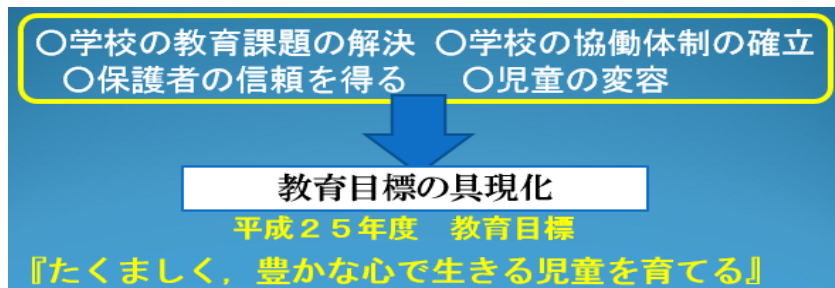
1 本校の OJT

2 OJT 実践

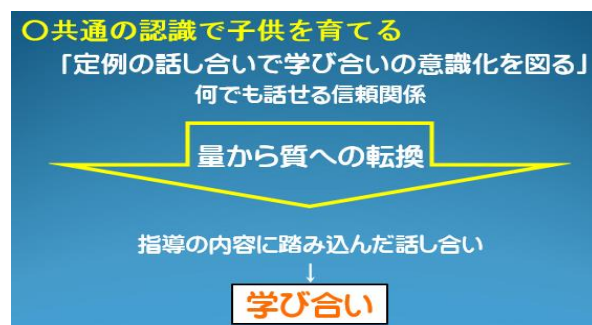
3 OJT に取り組んで

# 1 本校のOJT

- OJTは「教育目標の具現化を図るもの」と位置付ける。



- 学年会中心のOJTを進める。  
学年会は、必要に応じて、どこでも気軽にできる「学び合い」の場である。



## ファシリテーターの働きかけ

- 全体のファシリテーターは教務主任。
- 学び合う人間関係づくりを目指す。  
話し合いの様子から指導力向上や教育目標の具現化を意識した声かけを行う。  
→ 校内ネットワークの形成へ

## 学び合いの意識化

- 毎日がOJTと意識する。  
学年主任のリーダーシップで、互いの持ち味を生かした学び合いを進める。  
校務運営の効率化を図り、更に、担当者の力量向上を目指す学び合いを目指す。
- 教育活動改善シートを活用し、目標と評価の一体化を意識する。  
OJTを意識した学年・学級経営を進める。  
→ 教育活動改善シートによりOJTを可視化し、意識化を図る。  
実践的指導力・・・ 授業力の向上（授業研究の日常化）による学力向上を目指す。  
校務運営力・・・ 校務分掌（指導部会等）の推進による教育活動の活性化を目指す。

## 2 OJT 実践

### OJT キーワード

#### 学年会 OJT

- 年度当初に，**学年 OJT の意識化**を図る。  
テーマ，課題を設定した話し合いを**毎週金曜日 15:45～**に位置付ける。  
例) 年度初めの児童の実態について，授業参観・懇談会の持ち方，家庭訪問の必要性 等
- **学年で子どもを育てる意識**を持ち，学び合いを進める。  
授業参観での児童の実態を基にした学び合いを進める。  
より良い学年・学級づくりを目指す。 → **教育目標の具現化**へ
- 毎日の**教材研究**や**授業準備**のための学び合いを進める。 → **学力向上**へ
- 行事に向けた指導，事前・事後指導のための学び合いを進める。
- **職員室でオープンな話し合い**により，広くアドバイスが得られる**環境づくり**を進める。  
→ 刺激し合って有意義な学び合いに



職員室で教材研究

### OJT キーワード

#### 校内研究 OJT

- **全員授業（年 2 回）**による計画的な研修（6 月～1 月）を進める。  
日常に生きる**授業づくり**を目指す。

### OJT キーワード

#### 職員会議 OJT

- 会議の効率化により，毎月，OJT の時間を確保する。
- 伝達講習の実施 → 学んだことをみんなの力に

#### 指導部会 OJT

- 主任が中心の主体的な学び合いを進める。 → 教育活動の活性化，達成感・成長の実感

### 3 OJTに取り組んで

#### 成 果

- 学習指導，生徒指導面など毎日の指導に直結する具体的な問題を日常的に話し合う雰囲気が醸成され，学年会がOJTとして有効に機能している。
- OJTが充実することで，一人一人の力量が向上し，落ち着いた学年・学級経営による児童の変容が見られた。  
その結果，教育目標の具現化に迫ることができた。

#### 今後に向けて

- OJTの下地はできたので，これからも継続的にOJTを実践していくためのファシリテーターを中心とした体制づくりや職場の人間関係づくりの在り方が課題である。